

病院長への手紙に対する回答(R5.10.23回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
9508	ほかの病院で前立腺がんの治療を受けてきたが、余命宣告を受けた。もう打つ手がないと言われたため、がんセンターの相談室に電話で相談したところ、いろいろな治療方法があると聞き、診察を受けて放射線治療を受けることとなった。がんは小さくなると話してくれたので、治療に期待している。先が明るくなり、生きる希望が湧いてきた。ありがとうございます。	お手紙ありがとうございます。
9509	抗がん剤の副作用は強いが、命を助けられて前向きに生きることに喜びを感じている。これも先生方やスタッフの皆さんのおかげと、家族一同心から感謝している。 クリアファイルから診察券を落とす人を見かけ、自分自身も落としてしまった。何か落ちないような対策があればと思う。	ご不便をおかけして申し訳ありません。グリーンケースにつきましては、患者さんが使いやすいものを検討しており、入れ替え予定でございます。今しばらくお時間をいただきたくよろしく願いいたします。
9510	整形外科外来について、予約時間より1時間以上待つことが数回あった。改善を希望する。	この度は、ご不便をおかけし申し訳ありません。診察内容等によって、予定どおり診察が進まないことがあります。予約いただいているにも関わらず、お待たせすることとなり申し訳ありません。今後とも待ち時間短縮に努めてまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。
9511	先日研修で、他病院のリハビリテーションの取組を知った。外来通院中の患者のために、運動支援センターが開設され、がん専門運動士が運動を支援してくれるそうである。がん患者にとって運動はとても大事なことだと思う。どんな運動をどれくらい実施するとどんな効果があるのか、分からないまま日々自分なりに運動しているため、このような施設が病院に併設させていけば、意欲も向上し、治療にも前向きになれると思う。コロナも落ち着いてきたので、運動や栄養、美容などのセミナーも計画してもらえればと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見は、院内で共有し、今後の検討課題としてまいりたいと思います。
9512	食道がんESD後、予定どおりの日程で退院できた。医師、看護師、医療関係者の皆さんの心配り、気配りのお陰と妻共々感謝している。 点滴の針を刺され通しで3日間、針だけ残した状態で一晩中であったが、動くと痛く気になって一睡もできなかった。	この度は、辛い思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。患者さんの痛みや状況等に配慮してまいります。貴重なご意見ありがとうございました。
9513	今回、家族の手術で3～4時間の待機だったが、待機室の椅子が狭く固いため苦痛だった。	この度は、不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。今後は、お待ちいただいているご家族に対する配慮を行ってまいります。貴重なご意見ありがとうございました。
9514	受診日に知らせがあり、当日にレントゲンほかの検査をしたが、その説明もなく行われた。どういう意味でその検査をしたのか、その結果についての説明をこちらから聞かなければしてもらえなかった。重複しても、これくらい言わなくても分かるだろうと思っても、積極的に先生の口から聞いたかった。	この度は、不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。患者さんの立場に寄り添い分かりやすい説明や案内をするよう、医師やスタッフを指導してまいります。なお、お聞きになりたいことがありましたら、今後も気軽に担当医師にお尋ねください。